

<p>【技術の名称】 竹中式あと定着アンカー工法 一定着部に拡径形状を有する後打ちアンカー工法</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第 21-03 号 性能証明発効日：2021 年 6 月 18 日</p> <p>【取得者】 株式会社竹中工務店</p>
--	---

【技術の概要】

本技術は、既設コンクリート躯体に専用の治具により円錐形拡径形状に削孔した後、その孔内にスタッド溶接により円形の定着板を端部に接合した異形鉄筋（以下、アンカー筋）を挿入し、両者の間隙に高強度無収縮グラウト材を充填することでアンカー筋を定着する工法である。

【技術開発の趣旨】

従来、躯体のコンクリート硬化後にアンカー筋を固着させる施工法には種々の工法が提案されているが、いずれの工法も円柱形状に削孔された孔にアンカー筋を挿入するものであり、アンカー筋の付着破壊に対しては、接着剤もしくは充填材と既設コンクリートの付着強度に大きく依存する。本工法はこれらの点を踏まえ、円柱形状の削孔部に円錐形の拡径形状を形成することで、充填材とコンクリートの付着強度に加え、充填材の拡径部のせん断抵抗力を加味することができ、アンカー筋の定着耐力を高めることを意図して開発されている。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「竹中式あと定着アンカー工法 設計・施工指針」に従って設計・施工されたアンカー筋の定着部は、同指針で定める長期許容耐力、短期許容耐力および終局耐力を有する。

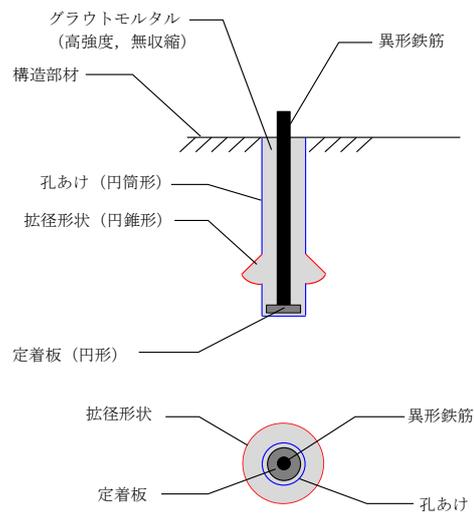


図 1 工法の概要

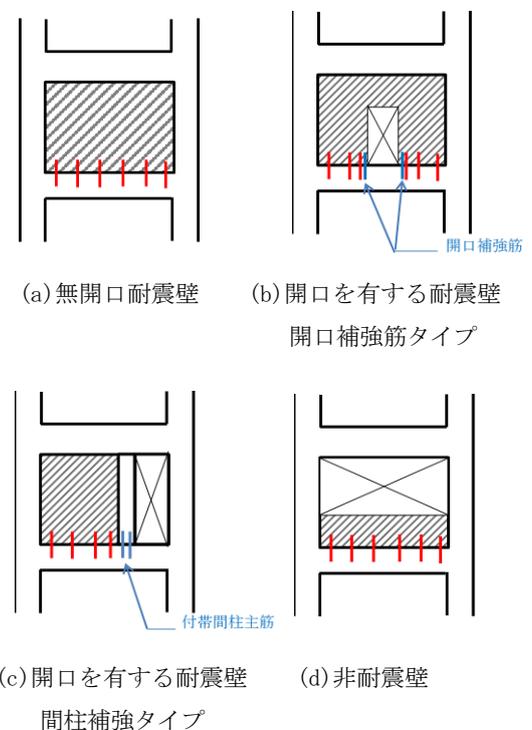


図 2 適用範囲

【本技術の問合せ先】

株式会社竹中工務店 担当者：濱田 明俊 E-mail：hamada.akitoshi@takenaka.co.jp
 〒541-0053 大阪市中央区本町 4-1-13 TEL：06-6263-9749 FAX：06-6263-9712